



結 ～みんなをつなぐ 未来へつなぐ～

< 実行委員会 事務局 >

第57回 全国手話通訳問題研究集会 ～サマーフォーラムinかごしま～ 実行委員会

連絡先：〒890-0021 鹿児島県鹿児島市小野1丁目1-1ハートピアかごしま3階（一社）鹿児島県聴覚障害者協会 気付

TEL:099-228-2016 FAX:099-228-6357 Email:main@kagoshima-deaf.jp

速報13号

2024年 8月25日発行

## ☆ 講座 ☆

### B講座

- I. 「今こそ、ろうあ運動を振り返る」 河原雅浩氏
- II. 「全通研創立50周年～その歩みと運動」 渡辺正夫氏
- III. 「鹿児島のろうあ運動の歴史について」 寿福三男氏
- IV. 「手話この魅力あることばから学び合おう」

全国手話通訳問題研究会情報広報部研究誌担当



### C講座

- I. 「大崎事件を知り、そこから学ぶ」 鴨志田 祐美氏
- II. 「国立療養所星塚敬愛園～ハンセン病問題から学ぶこと」 原田 玲子氏
- III. 「誰一人取り残さない～ないものを作り上げる」 大倉 一真氏
- IV. 「今を生きる 未来を生きる」 中村 涼夏氏





## D 講座

- |                        |        |
|------------------------|--------|
| I. 「錦江湾から学ぶこと」         | 浜本 麦 氏 |
| II. 「鹿児島で、本を作って生きています」 | 鮫島 亮二氏 |
| III. 「地域を繋ぐ」           | 金子 陽飛氏 |
| IV. 「薩摩剣士隼人に寄せる思い」     | 外山 雄大氏 |



## 参加者の声を紹介します!

「錦江湾から学ぶもの」優しい語り口、そして環境を守るための熱い思いがビシビシと伝わってきました。錦江湾にとっても興味がわきました。“ゴカイ”にもね。今までと一緒にでは持続可能な社会は作れないとのこと。私が大好きなお寿司が食べられなくなること。今どうするか、そして大切なことは一歩踏み出すこと、自分自身も今日から変わっていきたくと思いました。(Mさん)

D講座「鹿児島で本を作って生きています」鹿児島弁での講演で楽しく聞くことができました。講演中に昨日の記念講演の講師の東川さんが作られたカルタをグループで行い、笑い合いながら、子供心に戻って面白かったです。(匿名希望)

4月から入会して、今回初参加です。沢山の先輩方との交流やろう者の生活などのB講座を受けとても有意義でした。また、全通研の活動もわかり一緒に貢献出来たらなと思いました。(匿名希望)

初めて参加したので、入門(B講座)を希望しました。知っているつもりが、間違っていたことを覚えていたり、知らなかったところがあちこちありました。時間がなく質問できなかったため残念でしたが、勉強になりました。(F.S)

初めてサマーフォーラムに参加させて頂き、手話が読み取れるか不安な気持ちもあったけど、とてもわかりやすく私でも読み取ることができたので嬉しく思いました。またろうあ運動の歴史は少し勉強して知っていたのですが、くわしく説明していただき勉強になりました。まだまだ法整備や足りないところがたくさんあるとのことでしたが、いつも私も何か訳に立てるようになりたいと思いました。(A・K)